

## 1年生 夏休みの総合実習でクヌギ林の下刈り

8月3日（月）4日（火）の2日間、1年生の総合実習で、可児市にある川合農場のクヌギ林で、下刈り鎌を使ってクヌギ林に生えた雑草を刈る実習を行いました。



下刈り鎌で草を刈っていきます。



クヌギの木に巻き付いたつるを切っています。



ここで育てたクヌギは、本校のシイタケ栽培の原木として使います。

「下刈り」とは、林の中に生えた草や雑木を刈り取る作業の事で、草が最も成長する夏場に行く、重要な保育管理です。

下刈りの前と後では、クヌギ林の様子が一変し、下草が無くなって綺麗な林になりました。  
暑い中でも、自分たちの働きで綺麗になったことが実感できました。

